

風呂シャワーユニット ルール

# FS-LU

## 設置補完資料



# Hamanetsu

## 目次

1. 納入形態・吊り上げ.....	2
2. 基礎工事・据え付け(先打ちアンカー).....	3
ーアンカーブラケット(アンカー金具)	
の取り付け.....	4
3. 基礎工事・据え付け(後打ちアンカー)	
・据え付け(アンカー固定無し).....	5
4. 給水・排水管接続.....	6
5. 給湯器の設置.....	7
6. 照明器具の施工.....	8
7. 凍結防止対策.....	9

# 納入形態・吊り上げ



## ①納入形態・設置場所について

本品は完成品状態で納品いたします。

本品は完全防水仕様ではない為、屋外でのご利用を推奨いたします。



## ②吊り上げ

吊り上げ時は屋根に取付けられているアイボルト4点を使用して、均等な状態かつ垂直に吊り上げてください。

## 吊り上げ用ワイヤーロープ

対角のワイヤーロープ角度  
60° 以内

玉掛けワイヤーロープ長さ  
1,700mm以上

1500mm

玉掛けワイヤーロープ直径6mm以上

玉掛けワイヤーは、4本/4箇所ですべて4点吊り

# 基礎工事・据え付け (先打ちアンカー施工用)

## ③基礎施工 (※基礎に固定する場合)

基礎に固定する場合は、事前の施工をお願いいたします。

**※商品に固定用のアンカーボルトは標準で付属しておりません。**

必要な場合はアンカーボルトをお客様にてご用意をおねがいたします。  
(アンカーサイズM8)

※弊社のアンカーボルトは先打ち用となります。

この時、弊社参考の基礎図を参考にアンカーを基礎に立ち上げてください。

## ④ユニットとアンカーの固定

4ページの説明に従って、アンカーブラケット(アンカー金具※以降アンカーブラケット)の取付けを行い、ユニットをアンカー位置に合わせて設置します。

# アンカーブラケット取付け

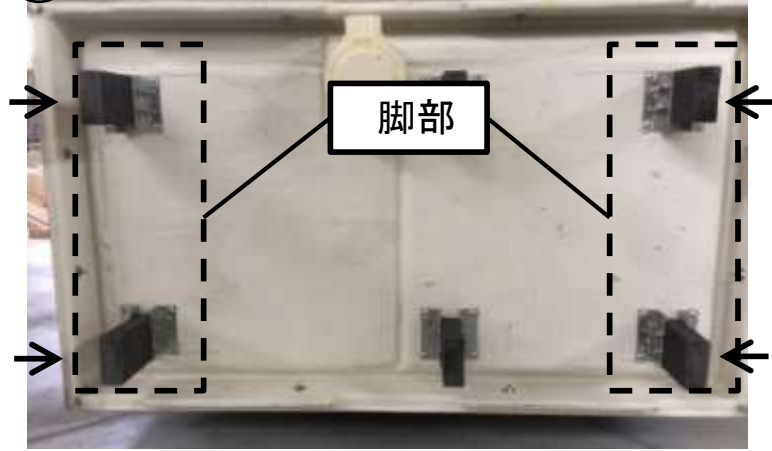
⑤



※アンカーブラケットを取付ける際は厚手の手袋等、保護具を必ず着用してケガなきよう十分安全に注意して行ってください。本品を寝かす作業は2名以上で行ってください。

100mm程度の角材等を用意して、本体を左側面側に倒して角材の上に寝かしてください。(角材にはあて布などを敷き、キズ防止に配慮ください。)

⑥

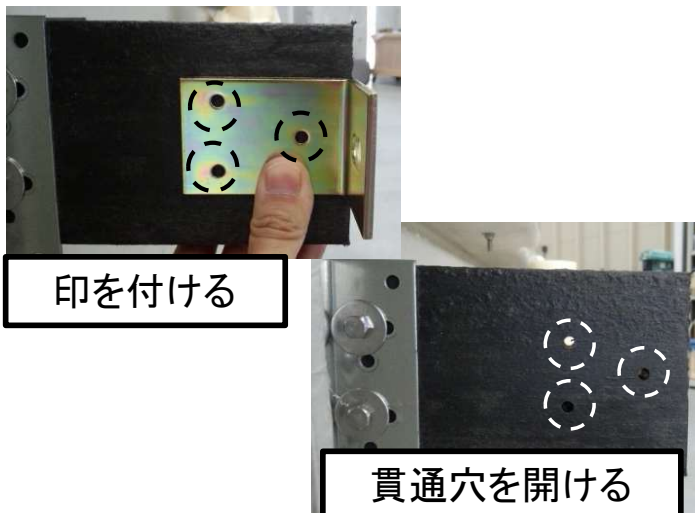


※内装品をテープ等で固定してください。右側面パネル側には倒さないでください。

※20R、20RBでは庇やレバーハンドルが傷付かないように注意してください。

アンカーブラケットは脚部に室外側から取り付けてください。矢印の方向

⑦



アンカーブラケットを取付ける四隅の脚部に写真のように金具をあて、脚部に金具の3箇所穴位置を印してください。その際、アンカーブラケットと脚部の底面を合わせてください。

脚部の印を付けた部分にφ5.2で貫通穴を開けてください。

⑧



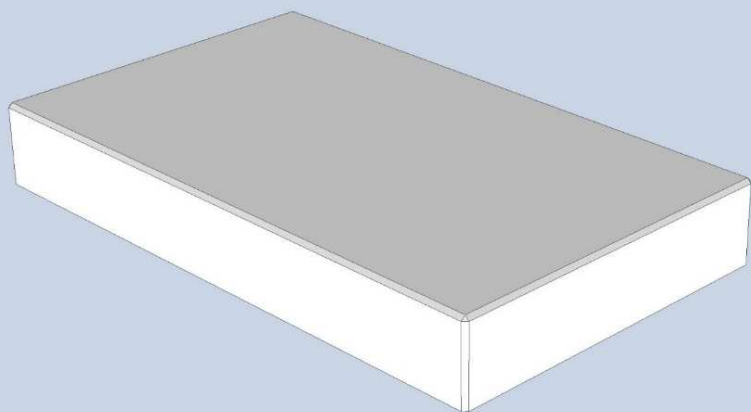
穴開け後、付属のボルトにワッシャーを通し、アンカーブラケットと脚部にボルトを差し込んでください。

ボルトのネジ側よりワッシャー、ナットの順に挿入し、確実に締め込んでください。

## ⑨基礎施工（※基礎に固定する場合）

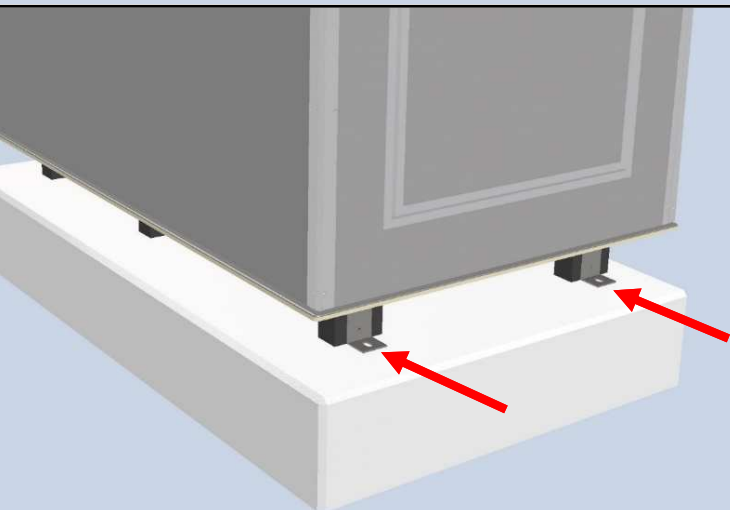
基礎に固定する場合は、事前の施工をお願いいたします。

※準備されたアンカーブラケットを、本体に取り付けておいてください。



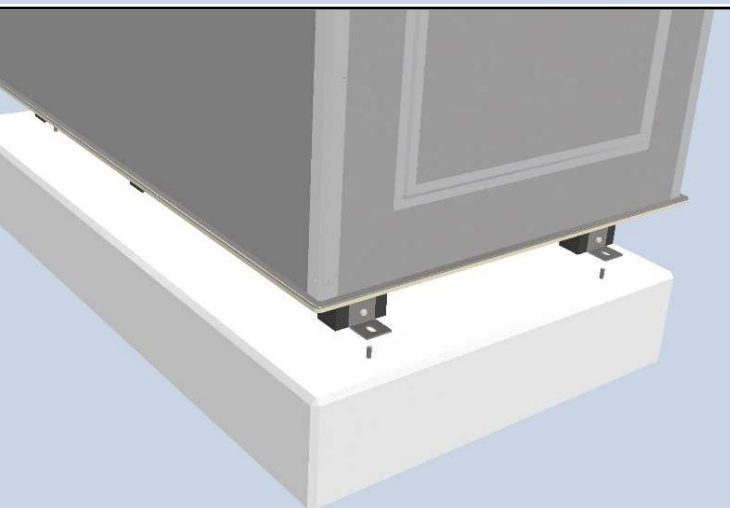
## ⑩アンカー位置の印

一度、アンカーブラケットを取付けたユニットを仮置きし、アンカー位置に印をつけてください。



## ⑪ユニットとアンカーの固定

ユニットを移動させた後、アンカーを打ちアンカー位置に合わせて設置します。（アンカーサイズM8）

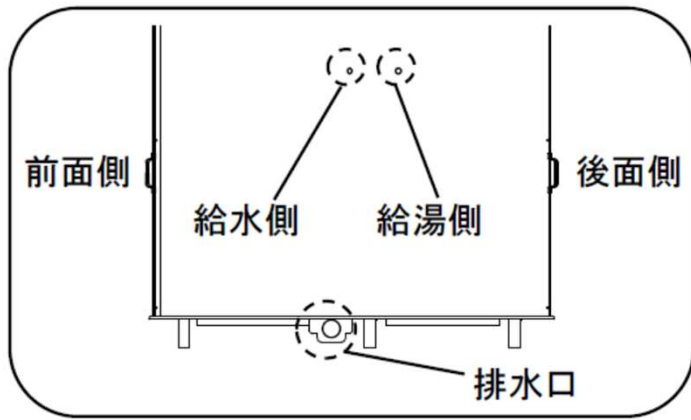


## ⑫（※基礎固定でない場合）

本体側面の取手を利用し、番線と杭などで地面に確実に固定して転倒防止策を施してください。



# 給水・排水管接続



## ⑬給水管の接続

給水は図面のねじ規格に従って給水排水管を接続してください。

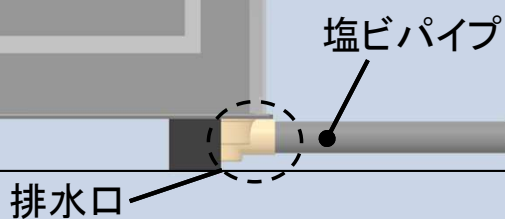
左:給水口  
PJ1/2

右:給湯口  
PJ1/2

## ⑭排水管の接続

本体底部の排水口にVU50の塩ビパイプを接続・施工してください。

※排水管口は給水口側に向いています。



# 給湯器の設置

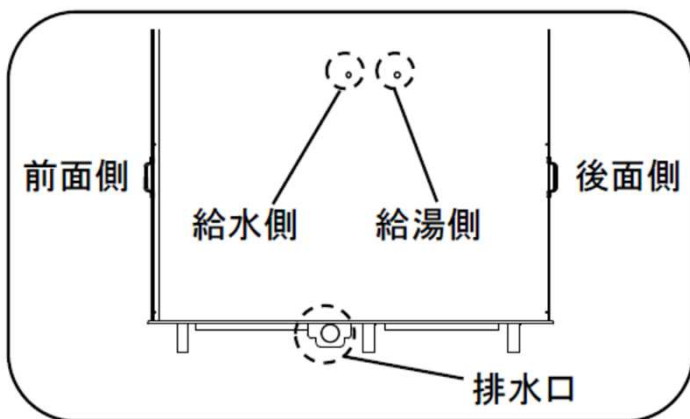


⑮使用する給湯器の工事説明書及び取扱説明書をお読みにになり、設置してください。(推奨サイズ:16号)

※給湯器はお客様自身でご用意をお願いします。



・壁掛式瞬間湯沸器を設置する際は、取扱説明書に同封されているワッシャー(M6×30)をご使用の上、室内から貫通でネジ、ナット固定するなどして確実に固定してください。



※給水と給湯の配管を間違えないように注意してください。

# 照明器具の施工

## ⑩室内照明電気配線

入線口のカバーを取り外してください。

※照明器具の施工は電気工事士が行ってください。

電源線(単線VVF1.6-2C または 単線VVF2.0-2C)を照明器具本体に差し込んでください。

※電源線・スイッチはお客様自身でご用意をお願いします。

入線口カバーを取り付け、動作確認をしてください。

## ⑪照明ランプ交換について

照明器具のLED ランプを交換する際はランプの種類、ワット数を確認して、電源を切った状態で交換してください。  
(口金サイズ: GX53-1 消費電力: 4.5W)  
※白熱ランプは使用できません。

# 凍結防止対策

## ⑱ 凍結防止対策

凍結の恐れがある地域の場合は、現地にて必要に応じて凍結防止策を施してください。